



高校生たちと考える国際理解講座

## 国際社会での仕事：日本の若者に一番必要なことは何か

ゲストスピーカー

清田 明宏：国際連合パレスチナ難民救済事業機関・医療局長



### プロフィール

1961年福岡県生まれ。国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA、通称ウナルワ)の保健局長で医師。世界保健機関(WHO)で約一五年間、中東など二二カ国の結核やエイズ対策に携わった。2010年から現職。560万人のパレスチナ難民への保健サービスの提供の責任者。3500人の職員からなる141のクリニックを統括。2018年、活動を評価され生存科学研究武見奨励賞受賞。中東の結核対策では、患者の服薬を直接確認する療法「DOTS」を導入し、高い治癒率を達成。第一八回秩父宮妃記念結核予防国際協力功労賞受賞。著書「ガザ 戦争しか知らない子どもたち(ポプラ社)」、「天井のない監獄 ガザの声を聴け!(集英社新書)」。

高校生の皆さんこんにちは。将来が無限に広がる高校生の皆さんに少し辛口の応援を。日本は実は日本人が思うほど良い国ではなく、日本人は日本の方が思うほど優秀ではない。これは、長期海外在住の日本人の間では、広く受け止められている状況です。世界経済フォーラムが出す「ジェンダーギャップ指数」、今年日本はなんと世界121位でした。日本はこのままで大丈夫なのか。私は海外在住が今年で25年を超えますが、日本に対する危機感は強いです。私がなぜそう思うのか、その思いを聴いていただき、議論ができればうれしいです。

日時：2020年7月26日(日) 15:30～

場所：みなさんの自宅 ※ 高校生→無料 お友達を誘ってね!  
社会人→500円～ドネーションチケットあり

申込先：<http://earthwalkers.jp/> で申し込み!

連絡先：090-8301-1123(小玉)



QRコードから申込